学校心理臨床Ⅰ

科目ナンバリング　CLI-309
選択　　2単位

張田　真美

1. 授業の概要（ねらい）

子どもたちが過ごす学校における心理的援助について学ぶ。学生にとって身近な学校であるが、自分が児童・生徒であった時に見えていたのは、ごく一部であることを知って欲しい。

2. 授業の到達目標

スクールカウンセラーの果たす役割について理解することができる。
児童・生徒が必要とする心理的支援について、理解することができる。

3. 成績評価の方法および基準

学期末の試験(持ち込み不可、70%)と授業中に随時実施するリフレクションペーパーの提出(30%)によって評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献
伊藤美奈子・平野直己　学校臨床心理学・入門　有斐閣

5. 準備学修の内容

論文等、随時資料を配するのでし、指定された期日までに読んでくることを求める。

6. その他履修上の注意事項

履修者数によっては、後方の座席の着席は不可とするので、指示に従うこと。
社会の中で、子どもたちに目を向けてほしい。交通機関の中、ファミリーレストランの中、コンビニエンスストア内等で、是非観察して欲しい。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス「学校とは」
【第2回】　学校における心理的援助について考える「スクールカウンセラーとは」
【第3回】　発達障害について、文部科学省の定義や現状について学び、教師やスクールカウンセラーが対応、支援しているのかについて学ぶ。
DVD視聴　「学級担任のためのカウンセリングとその実践、第7巻　LD・ADHD・高機能自閉症」
不登校の事例研究資料を配布するので、2週間後までに読んでくることを課題とする。
【第4回】　不登校について、文部科学省の定義や現状について学ぶ
【第5回】　ゲストスピーカー「不登校支援機関の現場から」
【第6回】　不登校に対して、学校ではどのように教師やスクールカウンセラーが対応、支援しているのかについて学ぶ。
DVD視聴　「生徒指導」
2週間前に配布された事例研究資料について、小グループに分かれてディスカッションをする。
2週間後までに1ページの考えたことをまとめて、提出する。
【第7回】　いじめについて、文部科学省の定義や現状について学ぶ。歴史的な背景について学ぶ。いじめ防止対策推進法について学ぶ。
【第8回】　いじめの4層構造モデル、被害者の心理的影響、教師やスクールカウンセラーの対応について学ぶ
DVD視聴　「生徒指導」
視聴後、スモールグループに分かれてディスカッションを行う
【第9回】　児童虐待の定義や現状について学ぶ。児童虐待防止法について学ぶ。学師やスクールカウンセラーの対応について学ぶ
【第10回】　DVD視聴　「学級担任のためのカウンセリングとその実践、第8巻子どもの虐待と対処」
視聴後、スモールグループに分かれてディスカッションを行う
【第11回】　ゲストスピーカー(スクールソーシャルワーカー)から、学校における福祉職の支援について学ぶ
【第12回】　児童・思春期における精神疾患について学ぶ
学校と医療機関との連携について学ぶ
【第13回】　スクールカウンセラーが東京都の制度では、どのように活用されているのかについて学ぶ
【第14回】　スクールカウンセリングの実際について、架空事例から学ぶ
スモールグループに分かれて、ディスカッションを行う
【第15回】　まとめとテスト